

リスクアセスメントの実施

1. ねらい

機械のリスクアセスメントの国際標準に沿ったリスクアセスメントの手順を講義します。リスクの要素、評価を具体的に・分かり易く解説します。

危険源を見落とさないこと、リスクの大きさを適切に見積もることを学びます。国際規格は事前に用意した一覧表に基づいて危険源を漏れなく探し出（同定）します。リスクの要素を理解し要素毎の大きさを定めます。そしてツールを利用してリスクの大きさを求めます。

本講習会は、機械の設計技術者と品質保証管理者に学んで頂きたい技術を盛り込んだ機械安全の基本講座です。機械ユーザの生産技術の技術者および安全担当の技術者にも有益ですので受講をお勧めします。C2講習会（安全原則とリスクアセスメント）を履修されていることをお勧めします。単独の講座としても受講できます。

2. 開催日と場所および定員

- 開催日 月 日() 受付:9時15分(接続開始 9時00分)
- 開催場所 オンライン
職場の自席、リモートワーク場所、別室、など
- 定員 20名

3. プログラム

時刻	時間 (分)	講義 No.	内容	講師, 備考
9:30 ~ 9:40	10		オリエンテーション	
9:40 ~ 10:00	20	1	(1)リスクアセスメントの流れの復習と確認 ・機械の制限の決定 ・危険源の種類、原因と結果、危険源の同定とは	
10:00 ~ 10:30	30	2	第1章 危険源の同定 (1)危険源の同定方法 (2)同定手順 ・用意する資料	
10:30 ~ 10:40	10		休憩	
10:40 ~ 11:50	70		(続) (2)同定手順 ・用意する資料 ・手順毎の説明 (3)危険源の見つけ方(参考)	
11:50 ~ 12:40	50		昼食・休憩	
12:40 ~ 13:30	50	3	第2章 リスクの要素 危害のひどさの見積り 危害の発生確率の見積り	
13:30 ~ 13:35	5		休憩	
13:35 ~ 14:25	50	4	第3章 リスク見積りツール リスクグラフ法、加算法・積算法、マトリックス法	
14:25 ~ 14:35	10		休憩	
14:35 ~ 15:15	40	5	第4章 リスクの評価	
15:15 ~ 15:20	5		休憩	
15:20 ~ 16:20	60	6	第5章 妥当性確認と文書化 使用上の情報 機械に関する危険性等の通知情報の作成(指針)	
16:20 ~ 16:30	10		終了・退室	

本講習会Cコースは、厚生労働省通達「機械安全に関する設計技術者に対する機械安全教育カリキュラム」を完全に満たしています。
* C1,C2,C3,C4,C5の全講座の受講者に受講証明書(出席を証する文書の提出があれば修了証)を発行します。

4. 講師 当会講師

5. 受講お申込みと受講費用

ホームページよりお願いします。 <https://d-sostap.or.jp/apply/>
会員 16,500円(税込) 一般 22,000円(税込)

お問い合わせ

一般社団法人安全技術普及会
〒140-0011 東京都品川区東大井5-4-19 三井第3ビル
TEL 03-5769-0775 FAX 03-5769-0776
Email info@sostap.org
ホームページ <http://www.d-sostap.or.jp/>